

営業と協議しまして、それで選択しまして、さらに九州でも希望されるエージェン트가ございましたので、そういう部分で対馬に1泊、壱岐に1泊ということで2泊3日で設定して行いましたが、人数的には13社の16名だったかと思っております。

以上です。

○議長（作元 義文君） 20番、中原康博君。

○議員（20番 中原 康博君） はい。そういった大手旅行代理店にどしどしアプローチをしていただきまして、対馬の売り込みをしていただきたいと思います。

時間になりましたけれども、以上で質問は終わりますけれども、最後に人、物の交流を拡大を促進をしていくことが対馬の活性化、また雇用の確保につながるものと思いますので、これからのますますの奮闘をお願いいたしまして、私の一般質問を終わります。ありがとうございました。

○議長（作元 義文君） これで中原康博君の質問を終わります。

○議長（作元 義文君） 暫時休憩します。再開を11時5分にします。

午前10時52分休憩

午前11時05分再開

○議長（作元 義文君） 再開します。

次に、12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 皆様、改めまして、おはようございます。一般質問の機会をいただきましたので通告の2点を質問をさせていただきます。

まず、その前に、2月21日に行われました長崎県知事選挙において、中村法道新知事が誕生されました。中村知事は、平成14年、15年度に当時の対馬支庁に支庁長として勤務されており、どの候補者よりも対馬の事情は十分承知してくれているものと信じております。対馬のことは私どもが言うまでもなく、いろんな施策で優遇をしてもらえるのではないかと心から期待をいたしているところであります。

それでは、通告に従いまして、一般質問をさせていただきます。

今回は、市長と教育委員長にお願いをしておりますので、よろしくお願いをいたします。

まず、1点目のスポーツの県大会を対馬市に誘致、または開催することについてお尋ねをいたします。

観光立島を目指す本市は、もっと県内外に対馬をアピールして、よく知ってもらうためにも、小中学生から高齢者までの各種スポーツ大会の県大会を誘致、また開催するお考えはないのかお尋ねをいたします。

また、そのことによって観光客の誘致にも一役買えるのではないのでしょうか。

2項目めが、市が借り上げている民間の駐車場についてお尋ねをいたします。

私は、昨年6月定例会の一般質問で取り上げた市役所本庁及びミドリ薬局の屋上駐車場、豊玉活性化センターでの借り上げている民間の駐車場についての再質問です。

市長は、答弁の中で、今後内部で検討していくとのことでありましたが、その結果を再度お尋ねいたします。

私が今回の質問は2項目ですけれども、議長から一般質問の受け付けがあったときに、実はもう1点しておりました。通告をいたしておりましたが、それは職員の通勤手当でありましたので、今回条例の改正があり可決されましたので、そのことは事務局に受け付けの段階で取り下げをさせていただきます。

以上2点、よろしくお願いをいたします。

○議長（作元 義文君） 教育委員長、村井成枝君。

○教育委員長（村井 成枝君） ただいまの御質問につきましてお答えいたします。

対象範囲の広い県大会、例えば中学校総合体育大会、子供を対象とした大会等につきましては、施設設備、交通機関、宿泊、役員不足等により開催不可能と考えられますが、その他の各競技種目ごとに競技団体が実施しております一般を対象とした県大会につきましては、競技種目によって実施可能な競技もあり、これまでも平成15年に軟式野球、ソフトボールの一般の大会を美津島、巖原会場で実施した経緯がございます。今後におきまして、各競技団体、関係機関と連携を図りながら実施に向けて働きかけをしてまいりたいと考えております。

ちなみに、体育協会の傘下団体ではありませんが、あるスポーツでは九州大会規模の大会開催の動きもあっているように聞いております。今後とも経費節減と合わせまして、検討してまいりたいと考えておりますので、御理解をお願いいたしまして答弁とさせていただきます。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 三山議員の質問に答えさせていただきます。

昨年の6月定例会における三山議員の御質問の市役所本庁及び豊玉地域活性化センターの民間借り上げ駐車場に関するその後の市の対応についてでございます。

御案内のように、本庁駐車場には公用車や職員車両、来客用駐車場のほか、社会福祉協議会や商工会などの関係車両が多く駐車しておりますので、限られた駐車スペースをより有効に活用するため日々適正な配置、運用に努めているところでございます。

しかしながら、現在におきましても、民間駐車場をお借りしなければ駐車場の確保が困難な状況でありますので、御理解いただきたいというふうに思います。

本庁の駐車場については、今後の職員の配置状況等を見ながらさらに検討を重ねていきたいと

思います。

以上でございます。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） まず1点目のスポーツの県大会をとということについて質問をさせていただきます。

教育委員長の先ほどの答弁では、誘致なり開催なりは気持ちはあるということであります。ただ、対馬の競技場という面で陸上大会などの大規模な大会は無理だというようなお話で、それは対馬の事情を私も十分知っているつもりですので、そのことはやむを得ないと思いますが、誘致するあるいは、もしくは開催をするお気持ちがあるのなら、例えば対馬島内から県に派遣される選手の例えば県レベルに達している個別の競技というのがあると思うんですね。いつも子供たちは、例えば県大会に長崎なり佐世保なり諫早なりに行って出場するわけですけども、やはり地元の利といいますかその辺がありませんので、各種団体、小中学生が父兄に伴われて行くわけですので、地元の利というようなことを得れるような競技をお考えいただきたいと思いますが、その辺はどうでしょうか。

○議長（作元 義文君） 教育委員長、村井成枝君。

○教育委員長（村井 成枝君） ただいまの件に関しましては教育部長がお答えいたします。

○議長（作元 義文君） 教育部長、大石邦一君。

○教育部長（大石 邦一君） 三山議員の質問にお答えしたいと思います。

県レベルの個別の競技ということですけども、まず平成15年ですか、軟式野球とソフトボールが対馬で行われているんですけども、この2つについては結構レベルも高く、県大会でもまずいいところまで行っております。それで、これから先も競技によって受け入れてもいいよっていう大会も多々あるんですけども、なかなか会場とか宿泊施設の問題がありまして、現実的にはできてない面もあります。特に軟式野球等については、いつでも受け入れますよっていうことは代表者の方は言っております。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 私も過去に対馬で県大会が、ソフトボールなり、あるいは軟式野球が行われたということは聞いております。

私が言いたいのは大人といいましょうか、一般の方の県大会よりはできれば小中学生ですね、児童・生徒を対象にするような、そういうような県大会を開けないかなあと。

例えばこれは1例ですけども、小中学生の剣道、中学生の駅伝、これは私が聞いた範囲、あるいは調べてた範囲では県下の水準に達していると言いましょうか、県大会でもいつもトップクラスの成績を上げているんだと。こういう子供たちを、例えば剣道であれば美津島の体育館なり、

あるいはシャインドームなり、どこでも開けるような気がするんですね。特に、今日韓交流が叫ばれている世の中ですので、剣道であれば韓国あたりからもあるいは対馬市あたりが要請すればそういうことは可能じゃなかろうか。そういうことは検討される予定はありませんでしょうか。

○議長（作元 義文君） 教育部長、大石邦一君。

○教育部長（大石 邦一君） 今確かに剣道もそうなんですけれども、子供たちの大会をするとなるとどうしても日にちが限られてきますので、交通の便とか考えて、もし悪天候になったときにはどうするのかなどというのが、どうも主催者側もそこら辺を考えるとどうしても誘致することができなくなってしまうというようなところもあるようです。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 天候のことを言われますと、なかなか離島はしけとか何とかのことがありますので、なかなか私も強くは言えないんですけども、ただこう県大会へいつも行っている常連の学校といいましょうか、そういうところの父兄は、ぜひそういう競技を対馬で開催してほしいという気持ちの方がほとんどといいましょうか結構いらっしゃるんですね。そういう人のことを考えてみますと、やはり何年にか1回ぐらいでも対馬で開催してほしいなあ。もちろん対馬でするにしてみても開催はするよと、ただし、人的な確保も十分必要でしょうし、公式の競技ですので、審判員なり何なり必要だと思いますが、やはりできることは私は何とか努力してほしいなあと思ってます。

先ほども言いましたように中学校の駅伝といいましょうか、こういうものも私は駅伝競技は一般の国道なり市道なり使っても十分開催できると思いますので、合わせて検討はしていただけないかなあと思ってますが、いかがでしょうか。

○議長（作元 義文君） 教育部長、大石邦一君。

○教育部長（大石 邦一君） 中学校の駅伝については今諫早総合運動公園内で行われているんですけども、私もPTAとかの役員しているときに佐護が連続ずっと出場してましたので応援に行かしてもらいました。

そこは周回コースで、皆さんがほとんど全体を見ながら応援できるっていうコースなんです。それで、対馬でもし開催するとなるとやっぱりできればそういうところがいいと思うし、もう一つ問題なのは中学生が地区とか市の代表で来る場合に、選手、スタッフだけじゃなくて応援の方もかなりいらっしゃると思うんですよ。そういう場合に果たして、会場だけでなく宿泊施設とか交通機関等で大丈夫なのかなっていうことを考えます。そういうことがクリアできれば開催はできるかと思いますが。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） ちょっと市長に今の大石部長の答弁を振ってみたいと思うんで

すが、例えば私は、そういうことによって観光客の誘致にもつながるんじゃないかというような関連を出しているんですが、宿泊施設とか交通機関のことを言われますと教育委員会では無理かなあとと思うんですが、そういうことに市が積極的に支援をするようなお考えというのはありませんでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 申しわけございません。そういうところに支援と言われると、宿泊施設とか交通機関の問題等への支援という意味でございますか。

○議員（12番 三山 幸男君） いや、そうじゃない。確保はできないかという。

○市長（財部 能成君） その確保はできないかっていう場合いろんなアイデアがあるんでしょうけども、既存の宿泊施設とプラス公共施設でいろんな取り組みもできろうかと思います。それは、しかし、それでいいのかどうか、そういうことの受け入れ方でいいのかどうか。基本的には民間の方々が今企業誘致条例の中は、島内・島外を問わず一定規模の資本投下をされる。さらに、雇用人数を確保していただけるならば企業誘致条例の適用も当然あるわけですし、宿泊業についてもその範疇に入れておったはずですから、そのあたりを活用していただきながら、そのあたりの確保に努めていきたいという思いでおります。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 私は、今考えている、私が思っていることは、例えば一般人を対象とした県大会というのは当事者だけだと思うんですよ。で、それではなかなかこう観光客と言いましょうか、対馬に来ていただく方の数も限られていると。そのためには小中学生を対象としたそういうスポーツ大会をすれば父兄が同伴しますので、そういうことによって観光客の誘致に一役買えないかと。そのためには市がその大会の期間の宿泊施設は確保するよと、あるいは教育委員会なり体協が確保するよと。

例えば空港なり厳原の港からはそれ専用であれば貸し切りバスといいましようかシャトルバスでも出すというようなお考えはないのかとこうお尋ねしたんです。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） その大会規模にもよろうかと思えます。そして、こちらにお越しの人数にもよって、そのあたりの措置をするかしないかというのも決まってくるかなあというふうに思えます。

しかし、それが観光客を呼び込むためのきっかけづくりにもなるんだというふうなお話、確かにそういう一面も持ってるかと思えます。やはりその規模にもよろうかと思っております。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） そのあたり、開催をすることができれば市のほうも積極的に取

り組んでほしいと思っています。

もう1点といいたいでしょうか、教育委員長ではどうかわかりませんので、市長、ちょっとよろしいでしょうか。

例えば陸上競技などするとき、対馬での100メートル走なり、あるいはトラックを使って競争をする場合、対馬ではほとんど土のグラウンドですね。県大会に行きますと全天候型舗装というそうですが、ゴムのこう100メートル走なりコートがあつたり、あるいはトラックがあるということですが、現在対馬にはそのような100メートル走ができる、あるいはトラック競技ができるようなそういうところがないわけですが、今後そういうものをどっかに入れようというお考えはありませんでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 全天候型、何というか私も詳しい内容はわかりませんが、何はともあれそういう舗装はともかくとしまして、公認をもらわないことには正式な大会というものは開けないと思っております。これは以前の数値で申しわけないんですけども、公認をとるためにはいろんな整備を図って、毎年図っていかねければなりません。公認料も含め、以前、10年ほど前の話ですけども、巖原の久田のほうに公認トラックをとろうということで動きがありましたけども、それを維持するために4,000万円ほど要するというふうな予算要求を当時受けた記憶がございます。4,000万をかけることと、それが間違いなくそれに見合うだけの大会というものが、そして宿泊のキャパがあるかとかいろんなことを考えたときに、4,000万の投下を断念した記憶があります。そこの公認との兼ね合いというものも考えていかないといけんのかなあと思います。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） ちょっと私の質問の仕方が悪かったのかもわかりません。私が全天候型のトラックなり、あるいはそういう舗装をするような予定はないかということ、私が言いたかったのは、現在、対馬でそういう全天候型の舗装をしている学校は豊玉高校と上対馬高校の走り幅跳びあるいは走り高飛び用にあるそうです。でね、私が言いたいのは、例えば小学生の陸上大会あるいは中学生の陸上大会が県であるときに対馬では土の上でしか練習ができないんですよ。県大会に行けばもうそういうゴムのマットみたいなグラウンドで競技をされる。その辺のハンディーを考えたときにそういうことはできないのかと。公認がどうこうという市長の答弁は私にはちょっと、私の質問の仕方が悪かったと思っておりますので、そういうことはないでしょうか。計画なり予定はないでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 申しわけございません。質問の趣旨を飲み込まずに回答してしまいました

たが、確かに本土のほうで正式な大会です何ていうんですか舗装面ですか、と通常の練習の状況が違ふことのハンディーをどのように解消していくかというふうなことでしょうけども、すべての学校とか中学校なんかにそういうのを設置するというのは、私も金額等を全く頭に入れておりませんので何とも言えん部分がございますが、すべての学校に設置するというのは不可能かと思えますけども、どっかの競技場みたいなところに、そこに大会の、極端に言えば1カ月前とか、そういうところに行ってから慣れ親しむということは、子供たちも本大会を前にして大切なことかなというふうに思います。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 私がお聞きして、例えば全天候型のトラック、これ仮に400メートルトラックとして、1レーンの舗装が約9,000万ぐらいかかるそうです。1レーン張るのに。で、あれ県大会なり何なりを開くとしたら8レーンか9レーン必要でしょうから、どの学校にもということじゃなくて、例えば対馬の会場、例えば峰の、峰あたりの競技場あたりに1カ所でもできないかなあと。

ちょっと聞いた話では、合併前に峰町ではそういうような動きがあったそうですが、合併を目前にして、それが計画が中止になったというようなお話も聞いてるんですが、金額のことを言えばなかなかできることじゃありませんが、やはり日ごろの練習をするときにやはり違和感があると思うんですよ。専門的な指導をする先生にお尋ねしたときは、スパイクの針を変えればいいんだと。土のグラウンドとそのゴムのグラウンドでは針を変えるだけですよとは言ってましたが、ただ、やはりそういうちょっとしたことで優秀な子供たちの記録が、ちょっとでも0.何秒でも違うようなことがありますので、今後整備をもし検討していただけるならどっかの運動公園なり何なりに1カ所つくってほしいなあという気持ちで質問をさせていただきました。

市長、よろしいでしょうか。一応そういう考えを持ってほしいということで終わらせていただきますが、市長の行政報告にもありましたが、補助事業を有効的に使ってテレビ・ラジオで対馬のことをPRしていくんだと。私も2月の16日でしたがKBCラジオを聞いてたときに、長崎県対馬市がお送りしますと。きのうの脇本議員の一般質問にもありましたけれども、3月の10日にも同じような放送と言いましょか、KBCラジオをたまたまつけたときに、長崎県対馬市がお送りしましたというようなことを聞きました。これは福岡のエリアを中心にテレビあるいはラジオの放送で対馬のPRをしてるんでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） KBCラジオをお願いをしてやっておりますので、KBCのラジオが届く範囲というのは結構な範囲届いてるんじゃないかというふうに思います。どっからどこまで厳密に届いてるかっていうのは私も承知しませんが、恐らく山口のほうまでも当然聞こえるだろう

し、佐賀も入っていると思います。熊本も入っているんじゃないかと思います。決して福岡都市圏だけの話しでは決してありません。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 私が疑問に思ったんじゃないくて、私は対馬を売り出すためには一つの方策だろうと思ってます。で、福岡エリアでいいと思うんです。KBCラジオの範囲と言いましょうか、例えばKBCは福岡を中心とした放送局ですけども、対馬にもKBCのラジオなり何なりがこう電波が流れているわけで、対馬市がそういうPRをしてる。あるいは同じKBCラジオの中でも長崎県の小浜温泉でしたか、150メートルの足湯ができたということと同じようなことでお送りしますということが言っていましたのでそれでいい。それで十分効果を上げることができるかと市長、思っただけじゃありませんか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） すぐにそれで投資効果があるかと言われると、目に見えてあるかと言うと、私は正直言ってないと思ってます。

しかし、人間耳から入ってくるものから刷り込まれていく部分があります。2カ月にわたってもう何度も何度も対馬のPRソングっていいですかね、それを含めて流しております。対馬っていうものの認知度を上げるためには、十分にこの2カ月間は効果は上がるものというふうに期待もしております。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） すぐ波及効果が出るということではなく、長期的にやはり対馬を売って行って、1人でもまず対馬の地名を覚えていただいて、いいところであれば行ってみようというような、そういうことが聞いた人の心にともるような、そういうようなPR活動を今後も積極的に進めていただきたいと思います。

もう1点、これに関連をして、例えば対馬市がアジアに発信する歴史海道都市をキャッチフレーズにしてるわけですから、福岡近辺だけでなく、もうしてるでしょうけども、さらには韓国なり東アジアに向けてそういう情報の発信を今以上に強力に推し進める必要もあるのではなからうかと思ってますが、今してることを教えていただきますでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 観光物産推進本部、それから協会等が韓国のほうに向かってエージェント回り、エージェントをみんな集めての対馬を売り込むこともやっておりますし、釜山市のほうで広報活動もやっております。対馬はもう御存じのように半島のほうとそれから九州本土のほうとのつながりなくしては生きていけないという考えを持っておりますので、これからは韓国のほうも含めて、釜山事務所を中心として物事を、対馬認知度をアップしていくための取り組みを続

けていきたいと思ひます。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） まず対馬に観光客を呼び込む第1番は、私は航空運賃あるいは船舶運賃の低廉化だと思ひんです。このあたり、この前西日本新聞を見ておひますと、韓国の航空会社が韓国福岡間を往復1万3,000幾らぐらひの航空券で飛行機を飛ばすというやうなことも出ておひました。で、今例えば福岡から対馬に来ますと1万3,000円ぐらひでしょうか、一般の人であれば、そういうやはり運賃ではなかなか対馬に行くよりは東京なり大阪なりに行くかという気持ちになる人が結構いると思ひんです。ただ、私がここで市長に質問してひても、この問題は市長のお考えだけではすぐどうこうなる品ではありませんし、もうここ何年来対馬市を挙げて航空会社なり九州郵船にそういうお願ひをしてるんですけども、なかなかそれが実現しなひと。

そういうことを今後は最優先して取り組んでいただきたいと思ひます。よろしいでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 航空運賃のこと、この交通運輸の問題は対馬にとっては大変な問題でござひます。私どもが利用するばかりではなくて観光客も利用する中で、この高値をどうして下げるかっていうのはこれから先も取り組んでいかなければいけなひと思ひますが、若干私は光は見えてるのかなと思ひておひます。て言ひますのは、空港の着陸料が空港整備特会のほうに流れ込んで、それからまた新たな空港をつくっておひたということが今表に出ておひますけども、そこの空港特会の着陸料が減免とか、いろいろな形にこれから先なっていくと思ひんですね。日本全国に今100近い空港が必要かという論議があつておひます。新たな空港ができないやうになるならばそのあたりの着陸料の分がそちらに減免されていくんではないかなあというふうな自分自身予想も立てておひます。そうなるとそれが運賃にはね返ってくるものだというふうな思ひもしておひます。ところがこれは日本中の着陸料が下がることでありまして、私どものこの対馬空港利用の航空運賃だけが下がることじゃあないですから、それによって利点が、対馬に行く利点というのが改めて出てくるわけではないんですけども、幾らかでもそのあたりのはね返りを私自身は今期待しておひるところであります。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 今後とも航空運賃の低廉化には極力努力をしていただきたいと思ひます。

次に、市が借り上げておひる民間の駐車場についての質問に変えたいと思ひますが、先ほど市長の答弁の中では、やはり現在のところはいたし方ないというやうな答弁でしたが、本当に考えたときもう対応の仕方はないんでしょうか。ちょっとお願ひします。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 今職員に公共交通機関の運行が勤務に合っていない部分がありますので、どうしても自家用車を利用してもらいながら通勤をお願いを、ある意味する形になるわけですが、ほんとで駐車場を借り上げをやめてしまう、ある意味ぐっと減らしてしまうとかいうことにする方法として何かないのかというお話ですけども、今、島内の公共交通機関というのが脆弱である。そして観光のことも含めてだめだと、うまく進まない。ならば職員の、極端なこと言えば職員の通勤等に別建てで朝、それから夕方、深夜とかいろんな形でバスを出す。それに乗ってもらう、それに補助金を流し込む、そして通勤手当を自家用車からそちらに振りかえてもらうことによって駐車場を減らすとかいうことも考えられると思いますけども、そのまだ比較等もしてません。正直言いまして。しかし、相当の経費がかかるもんだと思っております。どちらを選択していくかというのも今後の研究かなあとは思いますが。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） ちょっと私が記憶している範囲で、今市役所が借り上げている民間の駐車場代金とといいますか料金といたしましうか、ちょっと読み上げてみますので、もし間違いがあればちょっと教えてほしいと思うんですが。

市役所本庁の裏にある駐車場が年間120万、ミドリ薬局の屋上の駐車場が368万5,500円、豊玉地域活性化センターの駐車場代金が119万7,000円と記憶してるんですが、間違いありませんでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 三山議員が今おっしゃった金額に相違ありません。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） その金額合わせて608万2,500円の金額を今市のほうが払っていると。これちょっと私頭よくないんですが、例えば年間1台当たりどのくらいかかっているのかなあと。例えば市役所裏に借りてる駐車場は20台分ということでしたので月5,000円で年間6万円、1台が6万円、ミドリ薬局の屋上にある駐車場は39台ということで368万5,500円を割りますと9万4,500円、豊玉活性化センターの119万7,000円は92台ということですので1台当たり1万3,010円、これはちょっと少数が出ますけども大体1万3,010円です。

私よくよくちょっと調べてみまして、ミドリ薬局の屋上の駐車場を何で借りる必要があるんだとこう一人疑問に思ったときに、ある前の担当部長にお尋ねをしてみました。そのときその人は、交流センターを建設するときに、交流センターの収容人員と駐車場の車の台数で基準が足りなかったそうです。私の言ってることがちょっと理解できないかもわかりませんが、そのためにすぐ

隣接するミドリ薬局の屋上の駐車場を借りないと駐車台数がなかなか合わなかったらしいという
ようなお話で、当時は当然それでやむを得なかったのかなという気持ちはしてるんですが、市長、
そのあたりは御存じでしたか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） ミドリ薬品の上の駐車場が現在39台借り上げをして、そのうち25台
を職員用として実際使っております。1台公用車分がありまして、残りの13台を来客用として
確保している状況です。

そういう意味で、これは借り上げを当然25台、職員だけでも25台はここで使っております
ので必要だという認識でおりますが、今おっしゃられる、前段でおっしゃられた交流センターの
収容人員に対して駐車場の不足があったから、ミドリ薬品のほうの隣接地の駐車場確保が必要だ
ったといういきさつですよと、知ってるかということですが。

私も直接の担当ではありませんでしたけども、下の交流センターの地下の駐車場はたしか
150台ぐらいだったんじゃないかと思えますけども、それではあそこの入り込み客数といいま
すか、移動する人たちのことを計算したとき、あの地下だけでは足りないという話は聞いたこと
はございます。それがミドリ薬品の隣接地のほうに確保したとか、それはまた別としまして、あ
の2万平米の建物に対して、若干足りないという指摘を国や、県側からされたということは何と
なく聞いたことはございます。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 駐車場のことなんですが、例えば職員が朝出勤をしてきまして、
夕方勤務が終わって帰るまで職員の自家用車を使うような、使っていくような公務というのは常
識的に考えられるわけでしょうか。どうでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 基本的には自家用車を公務に使うということは勧めてはおりません。突
発的なことで、どうしても公用車が足りないとかいうときに私用車を使っているケースはあろう
かと思いますが、できれば公用車で対応していただければというふうに思います。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 本来それが本当だろうと思うんですね。勤務時間中に自家用車
を使って仕事に出向くという、やむを得るときはあるでしょうし、公用車もすべて職員が使える
ほど十分確保していることもないかもしれませんので、やむを得るときはあるかもわかりませ
んが、基本的には私用車で公務に出かけるということは考えられないんでしょう。

そうしたらですよ。例えば、私以前からそういうことを思って、例えば今職員用の駐車場とし
て借り上げをしている20台分、これはどうかしたら私、何とか入れそうな気はするんですが、

市役所の裏の駐車場あたりにですよ。

変なことを言うわけじゃなくて、例えばここに事例として第3駐車場があります。もちろん、通路が車が入り出できるようにはなってます。同じ例えば総務部であったり、農林水産部であったり、建設部である職員が10人なら10人いるとしたら、その人たちを同じところに入れるようなことはできないんでしょうかね。

そうすれば、例えば20台ぐらいは、朝出勤して夕方勤務を終えて帰るまでは自家用車を動かすことがないという前提ならば、私は考え方によればできそうな気はするんですが、いかがでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 済みません。部ごとにゾーン分けをしてというお話のようにありますが、そのことによって駐車場が有効に使える、もしくは20台の借り上げをしているところも必要なくなるんじゃないかと言われますが、ちょっと今その手法が私が、よくわかりませんでした。再度申しわけありません、教えてください。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） もう1点。例えば——もう時間がありませんので、例えば、今20台を借り上げている裏の駐車場でミドリ薬品の屋上の駐車場が13台あいてると言いましたか、私が議事録を見たときは16台あいているというような答弁があったと思うんですが、まあ13も16も変わらないですが。そこに借り上げている裏の駐車場20台分を、そこに移すというようなことはできませんか。

私の考えとして、例えば公民館あるいは図書館を利用する方々は、市民の方が図書館を利用する人たちというのは、ある程度私は生活が裕福な人が昼訪れるんじゃないか。小中学生とか高校生がたまに見かけますけども、そういう人が車に乗ってくるわけじゃありません。図書館を利用する人たちというのは、下の駐車場を利用してもらってもいいんじゃないかと私は思うんですが、その辺の考え方というのはどうでしょうか。

○議長（作元 義文君） 市長、財部能成君。

○市長（財部 能成君） 三山議員が交流センターができる段階での地下駐車場だけでは足りないという指摘の中で隣接地を求めたという経緯からいきますと、やはりいろんなイベント等とかが行われておりますし、T I A R Aさんもいろんな営業活動されて、あの下駐車場というのも当然満車になることもございます。

せんだって3月7日のイベントのときも、私自身も満車で結構な時間待ってから駐車するぐらいでございました。やはりそういうとき、図書館利用者の方々も含めて隣接地の駐車場を利用できるように、ミドリ薬品の入り口といいますか駐車場入り口のところには、たしか図書館利用者

の方の駐車場ということで大きな張り紙といいますか看板も出しておりますけども、そちらを利用しないと地下駐車場だけで足りないということですので、そこを職員駐車場で全部埋め込んでしまうということになれば、センター利用者の駐車場確保がまた難しくなるのではないかなというふうにも思いますけど。

○議長（作元 義文君） 12番、三山幸男君。

○議員（12番 三山 幸男君） 最後に。交流センターでイベントがあるときは当然満車になると思うんですが、私も月に何回、5、6回は交流センターの駐車場に行ってますけども、満車の状況に遭遇したことはまず、普段はないんです。普段はですよ。

そういうことを考えてみますと、90分は料金無料であそこを利用できるわけですから、90分で足りない人は100円ぐらいの駐車料を払っても図書館に行けば図書が自由に見れるわけですから、そのぐらいは支払っていただいても結構じゃないかと思うんです。

それと、答弁は結構ですので、3月9日の朝日新聞に載ってました。「九州の各県が職員駐車場有料化の動き」ということで、既に九州でも福岡、佐賀が検討中で、ほかの5県というのは料金を取っているそうです。

やはりこれからは、この理由としては自主財源不足が——ということで、やはりこれからはそういうことも検討していく、それが当然の時代になってくるんじゃないかと思うので、今後の駐車場を借り上げる。あるいは駐車場を確保するときには、そういうことも十分考慮していただいて駐車場の確保には考慮してほしいなと思って質問を終わります。

どうも、ありがとうございました。

○議長（作元 義文君） これで、三山幸男君の質問を終わります。

.....

○議長（作元 義文君） 昼食休憩とします。午後は1時から開会いたします。

午前11時57分休憩

.....

午後0時58分再開

○議長（作元 義文君） 再開します。

次に、10番、小宮教義君。

○議員（10番 小宮 教義君） 失礼いたします。10番議員の小宮教義でございます。私の持ち時間は50分と非常に短うございますが、よろしく願いいたします。

この2日前に、対馬は大変な大雪でございました。記録によると1901年に6センチの積雪の記録があるそうですよ。それからすると、約109年ぶりぐらいの大雪になるそうでございます。この3月に雪が降るということは、これだけの雪が降るということは異常だそうですね。異